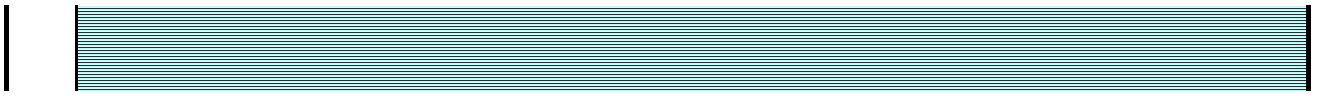


(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 熊本県有明広域行政事務組合
本事業の担当部局名 総務課企画係

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.3 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実							
個別事業名	あらたまハピネスプロジェクト(伴走型結婚・移住計画)					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)	2,421,720		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,421,720	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,421,720							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	100,000	76,000	0	921,500	
	対象経費支出予定額	0	0	100,000	76,000	0	921,500	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	1,324,220	0	0		2,421,720	
	対象経費支出予定額	0	1,324,220	0	0		2,421,720	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、会員が結婚の希望を叶えることができるようサポートに取り組んでいく。コロナ禍で整備した「オンライン」環境を活かしつつ、アプリが主流となりつつある婚活市場において、対面によるサポートを重点的に進めながら、圏域内に限らず、圏域外に居住する会員にも多く利用していただき、多くの出逢いのきっかけを創出し、実際から成婚までの伴走型支援に取り組む。</p> <p><本個別事業の位置付け> オンライン事業を駆使した圏域内外での出張相談会の実施から、事業者等と連携した婚活イベントの開催、構成市町の子育て等支援情報を取りまとめた媒体を作成し、成婚が近いと思われる会員に対して周知を実施することによる結婚・定住のきっかけ創出、圏域内での交際・結婚(移住を含む)を促進する役割を担う新たな会員形態(通称:ハピネス会員)創設など、一歩踏み込んだ形での伴走型結婚支援事業を展開していく。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	出張相談会の開催	「婚活に興味はあっても婚活アプリは怖い」、「地元で活動して知り合いに知られるのは恥ずかしい」といった独身層のため、結婚の希望を叶えるきっかけ作りとして、熊本から福岡圏域にかけて出張相談会(出張KOIBANA)をおこない、会員数向上を目指す。					
	2	事業者等連携型婚活イベントの開催	「出張相談会に参加する婚活希望者」と「従業員の結婚活動支援をおこないたい事業者」の双方のニーズを叶える機会創出を目的として、これまでKOIBANAが実施した婚活イベントの中でも人気のイベントを選出し、これを連携型イベントとして実施することで、新規登録会員のイベント参加及び交際組数増を狙う。					
	3	構成市町における支援情報の発信	KOIBANAの実績を精査した結果、交際期間「半年以上」で交際者の成婚率が高いという結果が出たこと、及び成婚報告時には定住する予定地が決まっている可能性の高さを鑑み、現在交際中であり、かつ一定期間の交際期間を経ている会員に対して、地域の支援情報を掲載した情報媒体をデジタルで制作し、これを発信する。定住先として圏域内を検討する材料として、また、交際相手との結婚を決心するきっかけとして活用し、さらなる成婚者増を目指す。					
	4	ハピネス会員の創設	KOIBANAは成婚卒業した会員の中でも繋がりが残っている退会者が多いという強みがある。よって新たな会員形態を創出し、繋がりを維持できる環境を形成するとともに、最終的には成婚後の出産・移住・子育て等、ライフデザインについて卒業会員として語れる第三者作りの基盤形成を目指す。また、ハピネス会員に対して各種支援施策のニーズについてアンケートを実施し、これを構成市町にフィードバックすることで、施策のブラッシュアップに寄与する体制を整備する。以上によって、婚活のニーズ⇒交際のニーズ⇒結婚のニーズ⇒定住のニーズを伴走して支援していくプロジェクト体制を確立する。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>								



少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	KOIBANA会員数(令和9年度までの累計)		人	3500(令和8年度時点)	3378(令和7年12月時点)
	会員同士の成婚者数(令和9年度までの累計)		組	134(令和8年度時点)	122(令和7年12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			R61.25(札幌市)1.12(玉名市)2.44(玉塚町)0.56(南幌町)0.93(長洲町)1.58(和永町)平均1.31	
	婚姻件数		件	R6137(札幌市)135(玉名市)22(玉塚町)18(南幌町)151(長洲町)16(和永町)平均79.6	
	婚姻率			R62.24(札幌市)2.16(玉名市)4.27(玉塚町)2.08(南幌町)1.00(長洲町)1.79(和永町)平均2.35	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	出張相談会による新規会員登録	人	50(R8年度末時点)	13(R6年度末時点)
	②	該当イベントにおける新規会員の申込総数	人	60(R8年度末時点)	30(R6年度末時点)
	③	ハピネス会員数	組	20	—(R8時点)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100(R8年度)	—(R8時点)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100(R8年度)	—(R8時点)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100(R8年度)	—(R8時点)
	④	出張KOIBANAの満足度	%	100(R8年度時点)	—(R8時点)
	⑤	ハピネス会員のアンケート返信率	%	100	—(R8時点)
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 熊本県有明広域行政事務組合

本事業の担当部局名 総務課企画係

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1_1_1 結婚支援センターに関する取組							
個別事業名	結婚サポートセンター(通称:KOIBANA)運営事業				新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続		
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成22年度	
総事業費(A)(円)	12,535,120		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	12,535,120	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	12,535,120							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	10,783,000	0	363,120	0	96,000	
	対象経費支出予定額	0	10,783,000	0	363,120	0	96,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	1,151,400	141,600	0	0		12,535,120	
	対象経費支出予定額	1,151,400	141,600	0	0		12,535,120	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、会員が結婚の希望を叶えることができるようサポートに取り組んでいく。コロナ禍で整備した「オンライン」環境を活かしつつ、アプリが主流となりつつある婚活市場において、対面によるサポートを重点的に進めながら、圏域内に限らず、圏域外に居住する会員にも多く利用していただき、多くの出逢いのきっかけを創出し、実際から成婚までの伴走型支援に取り組む。</p> <p><本個別事業の位置付け> KOIBANA(荒尾・玉名地域結婚サポートセンター)の運営を行い、対面・オンラインでのお見合いのセッティングや、内面、外見磨きセミナーの実施、出逢いイベントの開催を通じて会員に出逢いのきっかけを創出するもの。また、カップル成立となった会員についても進捗状況を把握し、必要があれば適切な助言を行いながら成婚まで途切れることなくサポートを行う。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	KOIBANAの運営費	<p>会員が結婚の希望をかなえられるようにするため、KOIBANA(荒尾・玉名地域結婚サポートセンター)の運営として、以下の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水曜～日曜日の週5日、13時～19時(土日:12時～18時)まで開所し、対面・オンラインでの相談業務を行う。(月曜・火曜は定休日) ・マッチングシステムによるお相手探し、お見合いの申し込み ・システムの安定稼働のための保守 ・組合を構成する2市4町の観光資源や地域資源を活かした婚活イベントの開催 ・会員の内面、外見磨きや婚活へのモチベーションをアップさせるためのセミナーの開催 ・運営スタッフのスキル向上のため、先進地視察研修を実施 ・会員数の増加及びKOIBANAの認知度向上のための周知広報(SNS等) <p>※運営スタッフ 会計年度任用職員4名</p>					
	2							
3								

4		
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度と同じく、男性に比べて女性の活動が活発とは言えず、モチベーションやスキルアップのための取り組みを早急を実施する必要がある。 ・出張相談会に対するニーズが高く、圏域内における令和7年度の5回実施分だけで年度中新規登録者の2割を占めているため、個票①のとおり、出張相談会の範囲及び内容のブラッシュアップを図る。 		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	KOIBANA会員数(令和9年度までの累計)		人	3500(令和8年度時点)	3378(令和7年12月時点)
	会員同士の成婚者数(令和9年度までの累計)		組	134(令和8年度時点)	122(令和7年12月時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			R61.25(莞廬市) 1.12(玉名市) 2.44(玉東町) 0.56(南郷町) 0.93(奥州町) 1.58(和水町) 平均1.31	
	婚姻件数		件	R6137(莞廬市) 135(玉名市) 22(玉東町) 18(南郷町) 151(奥州町) 16(和水町) 平均79.8	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	KOIBANAの利用者総数(相談、お見合い申し込み、お見合い、イベント等すべての利用者)	回	3,570(令和8年度末時点)	3,110(令和6年度末時点)
	②	実施したお見合い数(オンライン含む)	回	220(令和8年度末時点)	148(令和6年度末時点)
	③	実施したイベント回数(オンライン含む)	回	12(令和8年度末時点)	9(令和6年度末時点)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100(R8年度)	—(R8時点)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100(R8年度)	—(R8時点)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100(R8年度)	—(R8時点)
	④	KOIBANAの満足度	%	100	—(R8時点)
	⑤	お見合いによる成立カップル数	組	120(令和8年度末時点)	87(令和6年度末時点)
	⑥	イベントによる成立カップル数	組	50(令和8年度末時点)	42(令和6年度末時点)
⑦					
⑧					